

みんなの
しあわせ



みんなて
ぼきん

あかいはね

お早う こんにちは 赤いはね
あかるい声に はずむ胸
みんなが みんなで みんなのため
さようなら おやすみ 又あした。
いろはにほへと アイウエオ
A B C D 赤いはね

小雨の日暮れに 赤いはね
灯りと雨に ゆれていた
傘まわして 乙女らの
襟にもえたつ 赤いはね。
いろはにほへと アイウエオ
A B C D 赤いはね

とんぼが見送る 赤い羽根
きもちもからりと 晴れた空
何やら 風がさゝやいた
誰かに あいさつしたい朝。
いろはにほへと アイウエオ
A B C D 赤いはね



第69号

発行所
愛知縣額田郡
幸田町公民館
印刷所
岡崎活版所

昭和30年度国民たすけあい共同募金幸田町目標額

区名	A 級		B 級		合計
	世帯数	割当額	人員	割当額	
長久坂	60	2.679	310	2.270	4.949
	59	2.634	320	2.350	4.984
	235	10.491	1.292	9.408	19.949
保	250	11.160	1.359	9.948	21.108
	86	3.840	579	4.239	8.079
	152	6.786	922	6.750	13.536
嶺田	34	1.518	189	1.384	2.912
	263	11.741	1.428	10.453	22.194
	41	1.831	177	1.296	3.127
菱レイコ	1	45	1.128	8.257	8.302
	85	3.795	332	2.431	6.226
	116	5.179	652	4.773	9.952
菱	147	6.564	794	5.813	12.377
	194	8.161	1.030	7.540	16.201
	148	6.607	801	5.864	12.471
谷田	95	4.241	523	3.829	8.070
	196	8.750	1.020	7.467	16.217
	47	2.099	277	2.028	4.127
谷場川	71	3.170	414	3.031	6.201
	77	3.438	435	3.192	6.630
	80	3.572	423	3.097	6.669
六	210	9.375	1.262	9.238	18.613
	58	2.590	355	2.599	5.189
	86	3.840	582	4.261	8.101
計	2.791	124.606	16.606	121.568	248.720

愛知県目標額 56,000,000円

額田郡 422,115円

国民たすけあい共同募金運動は、
終戦後の混乱した社会的不安の中に
アメリカから来朝したフランナガン神
父が、日本における民間社会事業の
あまりにも窮乏した姿を眺め、欧米
で盛んに行われている共同募金を勧
められ、昭和二十二年国民運動とし
て発足し、今年で回を重ねること九
回、すつかり日本的な年中行事とな

あなたの美しいまごころが！

一世の中をあかるくします！

りました。

清らかな空、赤い羽根、美しい心
これが共同募金のシンボルです。

町民の皆さま。明るく、美しい心
の連動としてリクッなしに温かな人
の心を集めましょう。みんなの幸福
のために。

昭和の江戸ッ子になろう

役場内 本多孝平

「火事と喧嘩は江戸の花」とか「江戸ッ子は宵越の金は持たない」と云う諺を聞かれた事があると思いませんか、この諺の云わんとするところが何か、私は深く考えて見た事は無いが「江戸ッ子は勇しいもの、気前の良いもの」と云う意味だと思えます。この諺は徳川時代の太平に馴れた江戸ッ子の「タワゴト」で昭和の江戸ッ子はこれと正反対の「火事と喧嘩は江戸の恥」「江戸ッ子は宵越の金はつかわない」でなくてわらない。いや／＼一人江戸ッ子のみならず日本国民一人一人が昭和の江戸ッ子にならなくてわらないと思えます。

火事と喧嘩は人的、物的の被害を受け、宵越しの金は持たない等と「タンカ」を切り浪費すれば家庭経済の破壊は免れないでしょう。

こゝまで読まれると「なーんだ、こんな事か、云われなくとも知っている」と御叱りを受けるかも知れませんが良いことゝ知つていてなぜ実行出来ないでしょうか、理由はいろ／＼あるが今回は割愛して先を行きます。ある日ある人がこう云つた事を覚えている「貯金を何百万円した

とて、あづけばなしでは画壁の餅であり、貯金せんでも俺は銀行に何百万円貯金してあると思つて居ればいゝじやあーないか、実際有効に使用してこそ金の価値がある」んだと、これはその人があくまで個人のことしか考えない小さい料見であり大きく果なり国なりを考えた場合どうでしょうか。

私達の貯金が銀行、郵便局より出て衆或は国の重要産業なり、発明、発見のために使用されるなら私達は黄泉の旅に出発するまで御奉公した事になりはしまいか。そしてその後貯金の使用方法は自分の子供にまかせたら子供孝行にもなり一鳥二石と云う訳です。(親馬鹿と云われるか)こんな事を書くとき金持ちの「タワゴト」と云われるか知れない。併し貯金というものは貯金する額ではなく心掛けが肝心です。

又、戦前から「見たつもり」「買ったつもり」のつもり貯金が提唱されて来たが人間だれしも欲望がありそれを無理に押えつければ後刻必ずこれの反ばくが有りはずまいか、無理な貯金は永続性がなく、無理のない貯金こそ永続性があるもので

すからこれも又肝心です。

さて統計から見ますと月給取りは最高一割三分の貯金は可能だそうですが、無理をした貯金は前にも述べた通り永続性がないから五分でも六分でも結構ですから永続性のある貯金をして頂きたい。

商業の方は一日の売上げ又は一ヶ月の売上げの五分乃至一割という具合に又農業の方は収入が一年に二回乃至数回であり幸いの事には現金を見ずに農業協同組合の信用部へ振り込まれてしまうから農家は計画的な支出を図ればおのずと貯金が増るから御一考をお願いします。

最後に子供であるが当町の各小学校全部が子供郵便局、子供銀行を設けておられ相当成果を挙げておられ誠に有難く思つて居りますが家庭に於ても貯金をさせていられるならば毎月一定の金額を渡すより「オコッカイ」を多少奮発してやりその中から自主的に貯金をする様にすれば効果百%です。

終戦後毎日のように物価が上り生活に困つたことは私達の記憶に生々しいところです。グラフで見ても昭和二十四年には戦前の約二〇〇倍になり昭和二十八年にはとう／＼三〇

〇倍になつたものですが昭和二十八年九月から行われた金融引締めの結果物価の大宗である卸売物価が先ず下り、私達個人の生活に影響のある消費物価が下つて来ました。今後もし上り下りはあるとしても大きな流れは下り気味でしょう(日銀統計局)この傾向を更に根強いものにして私達の暮しを楽にするためには無駄を省いて貯金することです。

貯蓄運動は日本だけでなく世界を挙げての貯蓄運動時代です、世界の各国に負けない様に貯蓄に大いに頑張らましよう。

みどりの丘

みどりの丘の 赤いはね
共同募金の 赤い羽根
あなたも 私も ヒラヒラと
めいめい胸につけましよう
不幸な人たち たすけあい
明るい日本を つくるのだ。
みどりの丘の 赤いはね
共同募金の 愛のはね
平和と愛の シンボルだ
さあさあ みんなでつけましよう
楽しい住みよい 世の中を
みんなの力で つくるのだ。

お米の新しい集荷制度

三、新制度運営の要点

今までに新制度のしくみと、ねらいを説明したが、次に具体的な集荷の進め方についてのべましょう。

(一) 集荷予定数量

集荷業者の活動に指針を与えるために、政府は集荷予定数量を定めて全国集荷団体に示すと、これをうけて都道府県集荷団体に、府県では更に集荷業者別に、各集荷予定数量を定めて示し、集荷業者は生産者からの売渡申込がこれに下廻らないようにするわけで、この予定数量指示は、今までの割当のように法的に義務づけるものではないが、いわば達成可能努力目標ということで、社会的責任を負わせる意味を持つ。

(二) 申込の手順

政府は早期に米価を定め、その他申込条件を定めて公表し、同時に集荷予定数量を示す。それから二月間が申込期間で集荷業者の活潑な活動で八月頃までにまとめて政府に申込む。早目に申込ませるのが新制度のポイントである。だから申込んだ時に代金の一部概算払を行います。申込は生産者側が個々にするのでなく集荷業者の系統組織を通じて、

四

全国集荷団体が一括して申込むよう集荷業者が説得、督促して適正を期するとともに、集荷業者を育成してその集荷力の強化を図るためです。尙申込がまだ作柄の分らないうち

なので、後で作柄が判明すれば補正も認めますが、しかしルーズに認めれば事前申込の意味がなくなるし、日和見になりますから余程の場合の他認めぬつもりですし、概算払や減税の利益は最初の申込による。

(三) 生産者の申込促進措置

生産者の申込促進のためには、米価は別として、買入代金の一部概算払と減税とを考えています。概算払は申込の時代金の一分五厘程度を前払するので、生産者にとり、ともかく金を受取る事は魅力ですし、一旦受取れば先ず履行は確保されるから相当効果があると期待しています。唯何しろ現物が出る前に、二百億以上の国庫金を出すのだから、万一にも不履行の場合こげつきとならないように万全の措置を講じ、集荷業者が責任を持つようにします。概算金が不安な消費的支出に充てられないようにするためにも農協の指導により預金を積立てさせるようにする。

減税は 申込をして売った分について、代金の一定割合の相当額を課税所得に算入しないこととして所得税の軽減を用いますから、多く売る程減税利益も増すわけです。この割合は、米価とあわせて定めます。

四 集荷業者の活動促進措置

新制度を集荷業者中心の体制としたことが第一で、将来に備えて集荷業者を育成することを目的としている。その他末端の集荷体制の強化、生産者に対する啓蒙宣伝に、今までの以上経費がかかるので、これをカバーした上で集荷業者にもある程度のおまみを持たせるために集荷手数料集荷奨励金を増額しています。

五 米 価

価格構成については、今までのような奨励金をやめ一本価格とし、その他新たに価格差制度を設けることを考え、早場米奨励金は早場米価格差となるわけ。申込渡分と否とで値段に差をつけ、申込促進については検討中で結論が出ていない。

値段の定め方として、パリティ方式だったのが生産費方式の方が要望が強いので目下専門委員会を設け検討中。近く結論が出るのをまつてきめたいと考えています。

四、むすび

以上三回に渡って新制度の概略説明の通りだが命令で出せるというのではなく、生産者各位の自主性に期待し、それを集荷業者、関係機関が促進するという方法です。そこで生産者各位がその趣旨を充分のみこんでいただくことがうまくいくか、失敗するか鍵となるわけです。初め説明の食糧管理制度の状態を認識して、先々のことも十分考えて、本制度によつて農協中心に新体制を創つていただくことを切に期待してこの稿を終ります。

募金のかんしん娘

あの可愛や 感心娘
赤いはねつけ メガホン片手
誰も彼もに 笑顔の街角
通り眺めて いつでもニコニコ
これが幸田の感心娘。
寄附をされれば 感心娘
ちよいとお礼もいいたくなるは
親のない子や 身寄りのない人
清く明るく 助け合いましよう
これが 幸田の感心娘。
つかれ忘れて 感心娘
声をからして、けなげな姿
頬を赤らめ やさしい瞳で
共同募金を 忘れちゃいやあよ
これが 幸田の感心娘。

社会体育シリーズ (15)



野球

一、野球の起源

野球がアメリカのナショナル・ゲーム(国技)として年々隆盛を極めるとともに、我が国でも他のスポーツ以上に普及していることは御存じの通りですが、いつ、どこで発生しどんな経路で今日に至つたかといふことは相当熱心なファンでもあまり知らないでしょう。

大英百科辞典に「米國陸軍少将アブナー・ダブルティ氏が野球の開祖である」と。野球が米國独創のものであることを証明している。

米國野球は「バイン・ボール」に源を發した。これは一人がボールを擧に投げつけてそのはね返りを他の一人が棒切で打つ遊びで、打ち損じた時には、投、打が交代する二人の間に極めて初歩なものが行われた。これは相当長く続き、バインボール時代といわれ、これ以上には發達しなかつた。ところが、多勢遊べないので、擧の代りにボールを受け止める者をつくり三人とし、打ち損じた

ら投手が打者となり、捕者が投手、打者が捕手と廻ることにした。受ける、投げる、打つのは三運動に、更に走るといふ興味を附加して一段と進歩考案された。少年時代の思い出にこの遊びの記憶は誰もあることで、米國野球も実にこんな幼稚な遊びから發達したのである。

二人から三人と仲間のふえたことは、更に何人でも可能であることだ守備が三人になれば、打者も順番を待つて打てば三人に増せる。「ワンオールド・キャット」が、ツウになり「スリー・オールド・キャット」になつてベースの数もふえ三十人位も入り乱れて遊ばれるように進み、秋の取入が終つた牧場の空地は「キャット・ボール」で大賑いを呈したこの時分のバットは鉄の柄を、球を打つ部分だけ短冊形に削り、球は毛糸の古を巻いた上に柔皮で縫つたもので、名投手は、今と反対によく打てる球を投げることであつた。

今まで個人対個人の技術比較が、攻撃、守備の二団体に別れ、三人アウトで攻守交代の方法が案出され団体的遊びとなり、次第に作戦も生まれて来たのである。一八三〇年頃から「タウン・ボー

ル」と改称され、青年達まで普及したが、競技規則も定めず、最後には技術較べが腕力の強弱比較に終るとが多かつたので、運動競技として規則を創案したのがアブナー・ダブルティ少将である。そして一八三九年(天保十年)ニューヨークのグーバースタウンの校庭で始めて正式な野球試合が行われた。十一人宛のチームで、ベース四箇正方形のダイヤモンドの塁間は五十、百呎、その後一八四五年ニューヨークにクラブが成立し、その努力で現在の野球の花が完全に実を結んだ。こえて一八五八年全國野球選手協会が組織され、七月二十日有料の試合が始めて行われた。野球の興味が大衆に理解され親しむ者が多くなるにつれ見物する興味も強くなつたので興行的に行う職業野球の誕生となつた。

二、日本の野球

明治六年(一八七三)東大の前身開成校の神田一橋時代にウイリソンマテエツト兩教師から伝えられ、横浜在留の米國人と試合を行つたのが手始めに十一年には新橋駅構内にクラブが結成され、始めてユニホーム姿で試合をやつたが技術はまだ幼稚極まるものであつた。十六年には学

生チームとして工部大學、農學校、明治、青山兩宗教學院、東京一中、立教中等等にチームが組織され、クラブの秘伝が各投手により恰も家伝の虎の巻のように尊重され、カーブの投げ方を知るために多大の心血が注がれた。工大の球場が赤坂溜池にあつたので溜池時代と呼んだ。次いで一高全盛時代が訪れ學習院に破れる十数年間の王座を占めた。三十七年秋早慶戦が始まり、翌春早大は米國遠征の挙に出て七勝十九敗で帰国したが新知識を移植し天下の人氣を集めたが、応援団の問題で中止したが、大正十四年六大學リーグ戦發足と同時に二十年振で復活し今日に及んでいる。

東京六大學野球リーグ戦とともに我が國野球界の發展に貢献したのは全國高校野球選手権大会の前身、全國中等學校野球優勝大会である。これは大正四年の夏、朝日新聞社主催で第一回開催以來急速に普及し、技術を躍進させる原動力となつたが昭和二十三年、六・三制実施に伴い改称され逐年隆昌を極めている。尙これと並行して、大正十三年に毎日新聞社が創始した春の高校選抜大会も野球界に大きな存在であり、更に毎年夏を飾る毎日新聞主催の全國都市對抗大会が昭和二年の夏からあることも忘れられない。

郷土史料 (その五十七)

方言一斑 (二)

SHIGA

(上方言 下標準語)

三、動詞

- (一) 母音が他の母音に転じたもの
 - いごく (動) うごく (動)
 - えぶす (動) いぶす (燻)
 - ぬう (縫) ぬう (縫)
 - みしる () むしる ()
 - よがむ (歪) ゆがむ (歪)
- (二) 父音が他の父音に転じたもの
 - なざる (撫) なでる (撫)
 - ながく (磨) みながく (磨)
 - ぬすぶ (結) むすぶ (結)
 - ふてる (捨) すてる (捨)
- (三) 語の上に他の者の添ったもの
 - けつますく つますく (躓)
 - うむす むす (蒸)
- (四) 四語の中に他の音の添ったもの
 - おどかす おどす (威)
 - けやす けす (消)
 - すべくる すべる (滑)
 - つるくす つるす (吊)
 - ねつらう ねらう (覘)
 - もやかす もやす (燃)
- (五) サ行四段活用の連用形をイ音便に転じたもの
 - おといて おととして (落)

- こわいて こわして (壞)
- はないて はなして (話)
- へらいて へらして (滅)
- ほいて ほして (乾)
- (六) 下一段活用を四段活用に活用
 - こしらう こしらえる (拵)
- (七) サ行変格活用を、せ(否定形)せ(連用形)せる(終止形)せる(速体形)せれ(假定形)せ(命名形)と活用するもの
 - せ(ん) し(ない)
 - せ(ます) し(ます)
 - 仕事を せる 仕事を する
 - せる(ん) する(人)
 - せれ(ば) すれ(ば)
 - せ(よ) し(ろ)
 - せ(い)
- (八) その他
 - あからむ じゆくす (熱)
 - あよぶ あゆむ (歩)
 - いなう になう (担)
 - おどける おどろく (驚)
 - かきまんじる よくばる (慾張)
 - ちみきる つねる (狐)
 - ちようけら ぶさける
 - ちようらかす なぶる (弄)
 - つく つむぐ (紡)
 - どうぞく なくる
 - ぬくとまる あたたまる (暖)

- べいあう うばいあう (毒)
- しやあける つぶれる (潰)
- ひとなる そだつ (育)
- ぶつ うつ (打)
- ぼう おう (追)
- やしめる さげすむ
- 四、形容詞と形容動詞
 - いやつたい このましくない
 - いやらしい みだりがましい
 - うつとらしい うるさい
 - おそがい こわい
 - おつこい うつくしい
 - おとましい もつたいない
 - けんだりい だるい
 - がとうもない たくさん
 - けつこい よい
 - けなるい うらやましい
 - こんきい くるしい
 - じゆるい ぬかるみ
 - しようしな かわいそうだ
 - せばい せまい
 - せんしよう おせつかい
 - ぬくとい あたたかい
 - ぬくとい まぶしい
 - ひずるい よわい
 - へぼい なまいき
 - べんころ ほそながい
 - むつかしい むずかしい
 - やかましい いそがしい (忙)

やぐい おとる

チクリーコント (2)

パレー大会 Y.S.N

- Aチーム
 - 町技パレーだ
 - ねパレー ふんパレー
 - がんパレー (白川ぐみ)
- Bチーム

賞品きパレー (黒野ブラック)

きをくパレー

いじパレー よくパレー

みのりの秋 M.S.K

「おなががふくれたので、もとおりにして下さい。」という未亡人や娘さんがふえました。(整形医)

三ばい食べたたら、もつと食へといわれました。(居候)



11月3日
自由と平和を愛し
文化をすすめる
文化の日
日の丸かかげて
すこやかに

新生活運動

幸青協長 牧野 栄

国家的に新生活運動の推進が再び大きく叫ばれ、愛知県青年団体連絡協議会から実践地区の指定をうけた我々青年は、皆様の御協力の下、生活をじつと見つめて、明るく、すこやかな、住みよい町づくり運動を展開するよう、不断の努力と堅い決意で新生活確立の基礎を創り出したいと念願して

実践目標「自分たちの生活の実態をつかもう」と定めた。

実践活動の項目

- 一、生活をつぶろう (記録)
 - イ、日記をつけよう
 - ロ、作文をかこう
- 二、生活をしらべよう (調査)
 - イ、みんなで (グループ)
 - ロ、身近かなことから
 - ハ、家庭経済をしらべよう
- 三、生活をはなしあおう (討議)
 - イ、日記、家計簿等をもとにして
 - ロ、父母や嫁さんと
 - ハ、先輩や先生方と
- 四、生産の一部を受持とう
 - イ、家畜を育てよう
 - ロ、備人根性はやめよう
 - ハ、働きを価値あらしめよう

きぬ川ときぬ島

やじろ べ

町の忠僕中の白鼠が採み手しながらひたすら懇願すれば、御主人様は厳然として「新生活運動の囃頭の折柄、罷りならぬ処をまげて日頃の忠勤に免じ一度だけはさし許す。ゆめ行き過ぎる勿れ」と、ニコリ温い言葉を拝聴し、喜び勇んでとびたつ白髪にテツカン、ときわけ、チョコビひげ、長身短軀、ヤセ、デブ、それぞれの二十五タイプが鞆など携えて九月八日の朝まだき幸田駅を出発。列車は一行一所の乗々。車中坂崎醸造寄贈の三車をめめて、晴れた車窓の眺めに一きわ興を添えて早くも東京着。地下鉄で東武電鉄浅草駅から鬼怒川へネオンまたたく頃ついた。七層の鬼怒川別館は既に団体客でごったかえしていたが我等一行は岩上で川の眺めよき室に陣取り、入湯夕食後浴衣がけて夜の散歩に出かけたが、一歩花街に入ればデレ助、バシ助の戦場で娑婆の極楽か金の地獄か?

鬼怒川は東京人の金すて場
綿の財布はササラホーサラ
細雨に明けた朝早く川口リドー
の機転で買切つたバスで一路日光へ

。馬返しからの有料道路、いろは四十八カーブを蚕の管轄の口掘きそのまゝに転がるように上下する壯観に一瞬スリルを味わい、中宮祠に詣で華厳滝をめで、引き返し結構を誇る東照宮に参拝した。一行中の猛者は無料拝観の不可思議な榮譽を顕現して殊更に神慮の辱けなさと傘の神秘を感謝する間に、バスは塩原へ向う溪谷へ百米もある山腹を塩原川沿に九十九折を上り上つて午後五時、上塩原米屋旅館に安着。昨日に較べ早いので、ゆつくり人湯して牛飲馬食。酒池深不瀾 米山高攻略

翁気焰如虹 後輩做頭骨

お城風造りで客も少く、沢山の女中が飯籠からリレー式に茶碗を送る有様大いに喰つて良く眠つた。鬼怒川を梅の鮮かさとするれば、塩原は梅の床しさ香しさか?

翌朝七時西那須野行バスに乗り、忠僕は脱皮して区長様となり、栃林と耕地の相半した見はるかす直線道路を走り、東北本線西那須野駅から汽車で宇都宮へ。又バスの人となつて五十分。友郷の絹島役場に着いた村長不在で助役と厚生課長、担任医師の応接で国民健康保険に関する質疑応答に花を咲かせた。

白鼠の浅見ではあるが、彼此対比するに彼は国民健康保険に成功して村民質素な住宅に安住し大規模な農業を営み非常に裕福である。私は生活改善に重点をおき、部落放送水道設置、環境衛生に力め更に社会体育Rに及び、文化の香り豊かに進む。要約すれば彼は堅実に富み、我は進取に生きる。直感した堅実こそ他山の石としたい。

帰路ガイド嬢の自慢のどのサーピスは、日光けつこう 一度といわず二度も三度も 来ておくれ。とは誠に如才ない。

東京駅で、ガラ空きの岡崎行十一輜連結列車の一番新しいのに納つて発車まで一時間余りの昼寝とは、あゝ呑気だね。おもしろ、おかしく、気楽な旅をまとめて感謝の報告おわり。

人口動態 (8月分)

		累計	100
出生	37	{ 19	207
		{ 18	{ 107
死亡	5	{ 2	78
		{ 3	{ 43
死産	0		1
婚姻	8		71
離婚	0		2

眼の愛護デー

十月十日は

眼病は他から伝染する場合と、眼それ自体の疲れから来るのとあります。伝染をさけるためには、手拭、ハンカチ等を区別し、又常に清潔にして置き、風の強い日の外出先から帰つたらすぐ洗眼することです。

眼を疲れさせないためには、ビタミンA・Bを含むものを多く食べること。これが欠けると夜盲症などになります。

細かい字を読んだり、暗い処で或いは夕方火もつけずに裁縫したりしないように。又電車の中での読書も有害です。

伝染性の眼病の二、三を
トラコーマ(トラホーム)

結膜が充血して、眼ヤニがでて眼裏にはぶつぶつができ、これが悪化するると盲目になる心配がありますから御用心。家中に一人あるとみんなに移りますから、手拭ハンカチ石鹸寝具等はそれぞれ別々にしておき、他人のは決して使つてはいけません。若しトラコーマになつたら専門医にかゝつて下さい。

ものもらい(麦粒腫)

眼の処に泡粒のような結節ができ、ウミが出、赤くはれます。これはウミを出せば治るので針の先をマツチの火で消毒して塊になつてるところをつくとウミがでて治ります。なおつてからも菌が毛孔などにかくれていて再発することもありません。すから充分注意しなければなりません。

その他「風眼」という恐ろしいのがありますが、専門的にわたるので省きます。

増産百語

半人前の知識

世間の人は、蓮の花を愛するのによごれた泥水をきらい、大根を喜ぶのに糞尿をきらい、余はこれを批評して、常に半人前の知識だといっている。その訳は、蓮の花を養うものはよごれた泥水であり、大根を養うものは糞尿であるから、蓮の花や大根は、汚泥や糞尿を喜ぶこと限りない。故に蓮の花と汚泥、大根と糞尿とに対する好き嫌いは、物事の半分を知つてその全体を知らないものである。それでは、半人前の知識といわれても仕方がないではないか。

—二宮尊徳翁の言葉—

健康台帖に基づく健康診断結果疾病状況 (30.7.12・13・14実施)

疾病別	岩		堀		鷹		田		東		部		新		田		合		計			
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	男	女	男	女	
血	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	
出	5	18	23	10	13	23	2	8	10	4	5	9	21	41	21	41	21	41	21	41	21	41
患	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	1	2	2	2	2	
疾	1	1	2	1	0	1	0	1	1	0	1	1	2	3	2	2	2	2	2	2	2	
患	1	1	2	1	0	1	0	1	1	0	1	1	2	3	2	2	2	2	2	2	2	
疾	9	16	25	7	12	19	1	0	1	7	13	20	24	44	24	44	24	44	24	44	24	44
患	1	2	3	1	0	1	0	1	1	1	1	2	3	4	3	3	3	3	3	3	3	
疾	0	5	5	2	3	5	1	0	1	0	0	0	3	8	3	8	3	8	3	8	3	8
患	5	18	23	2	2	4	1	0	1	4	4	8	12	24	12	24	12	24	12	24	12	24
疾	3	4	7	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3	6	3	6	3	6	3	6	3	6
患	1	4	5	0	0	0	1	0	1	0	1	1	2	5	2	5	2	5	2	5	2	5
疾	2	2	4	0	0	0	1	1	2	1	0	1	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3
患	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1
疾	4	9	13	1	3	4	2	1	3	0	0	0	7	13	7	13	7	13	7	13	7	13
患	6	12	18	7	7	14	5	5	10	2	7	9	20	31	20	31	20	31	20	31	20	31
疾	8	8	16	0	1	1	0	0	0	1	2	3	9	11	9	11	9	11	9	11	9	11
患	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2
疾	3	0	3	1	3	4	0	0	0	0	2	2	4	5	4	5	4	5	4	5	4	5
患	1	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3
疾	5	1	6	1	1	2	2	1	3	0	0	0	8	3	8	3	8	3	8	3	8	3
患	4	4	8	5	6	11	5	2	7	1	1	2	15	13	15	13	15	13	15	13	15	13
疾	245	338	683	146	182	328	58	70	128	42	47	89	491	637	491	637	491	637	491	637	491	637
患	0.25	0.30	0.35	0.26	0.28	0.27	0.31	0.30	0.33	0.50	0.83	0.66	0.29	0.35	0.29	0.35	0.29	0.35	0.29	0.35	0.29	0.35
疾	17	24	41	13	21	34	4	6	10	4	4	8	38	55	38	55	38	55	38	55	38	55

第6回

体育大会

とき 11月31日

ところ 幸田中学校庭

17.000 こそつて参加



婦人の

ページ

新生活運動の一環として今月から「婦人のページ」を設けました。おあさま始めおばあちやまにお嬢さん。姉に妹に嫁姑、みんな仲よく睦じく、どしどしお出し原稿を何でもよろしいからシリキレトンボに終らぬよう広田の流れの末広う有終の美をあげましょう。



投入と盛花

露子

昨今、投入や盛花が流行していますが、型に捉はれすぎる生花よりも遙かに自由であり、それだけに新鮮なもので現代人の嗜好に適した故であると思われまます。投入花や盛花では、自然のままの美しさを矯正しないで、その一番美しい形をそのままうまく調和的に花器に投げ入れ、或は盛るのがその特長なのです。ですから、室や花器とよく調和した花をとり合せるのが第一で、選んだ花を色々の形において見て、其中で一番自然で美しく、その上色の調和した形をきめるのが第二、形の全体を中心となる主格を花器におき

他の花を添えて、前にきめた形を再現するのが第三です。この場合その形を練で現わすと、周開が不等辺三角形又はその複合になるのが普通です。そしてその三角形の重心が花器の中へ落ちるようにすれば、すつきりとした落ちつきが出ます。

また全体の花や葉の重なり合わないようにして、その中に自分の感情や気持を現わすようにするのが第四の条件で、豊麗よりはししよう活に、乱暴よりは清楚にと心がけるのが第五の心得です。

花の配合。花は一種でも無論差支えありませんが、色と形をよく調和させることを考えて二、三種取り合せると新鮮な趣きが出てくるものです。例えば

- 一月 蠟梅と寒椿
- 二月 柳と黄水仙
- 三月 桃と茶の花
- 四月 吉野桜と丁字
- 五月 くちなしと つつじ
- 六月 スイートピーと姫百合とマーガレットと撫子。
- 七月 蓮と姫声
- 八月 山葡萄と月花草と姫百合。
- 九月 野萩と桔梗
- 十月 ダリヤと橘声
- 十一月 紅葉と竜胆
- 十二月 山茶花と残菊

秋から冬への美容

うろこ

— 三十代御婦人のために —

I 脂肪性肌の人

朝の洗顔は、清掃クリームと石鹸でして、レモン乳液をつけます。白粉下は、油性乳液かコールドクリームを。そしてにおやかなお化粧をして下さい。就寝前には、洗顔の後アルカリ性化粧水をつけます。尚週一回レモン蜂蜜のバツクをすること。

2 中性肌の人

朝の洗顔は普通にして、アルカリ性化粧水か、油性乳液をつけます。白粉下はコールドクリーム。就寝前洗顔した後、マッサージュして油性乳液をつけます。尚週一回レモン蜂蜜のバツクをすること。

3 乾性肌の人

朝の洗顔はコールドクリームをつけてから礬砂洗顔水と過脂肪石鹸で行い、後油性乳液をつけます。白粉下はコールドクリームでし、におやかな化粧をして下さい。就寝前コールドクリームで汚れを拭い、マッサージュしてから油性乳液か栄養クリームをつけます。尚一週一回、卵黄かオイルのバツクをします。

備えあれば憂いなし

あいな子

A子「今農協でやつてる備荒貯金つて何ですか。」

B子「何でもどえらい台風なんかで一粒もとれなくても、次の年の肥や農薬位は賄おうということで、二毛田で六千円、米だけのところは四千円、畑で五千円を目安に三年積立てるとかいっていたよ。それにちよつぱり病んだりすると、すぐ一万や二万の金はいるし何事もなければそれだけお財がふえる勘定で、災害の多い九州や東北あたりでは、みなさんやつてみえるそうですよ。」

A子「成程ね。そういわれてみればこの前のような十三号台風がくると全く心細い話ですからね。」

B子「早速うち中で相談してかゝりましょう。」

全戸加入運動

家ごとに

備荒貯金

貯めてよ かつた 助かつたノ

田畑2反で 1口 10,000円(3年積立)

坂崎 谷 荻 深 農 業 協 同 組 合
大 草 池 深 池 豊 坂